

陸上記録大会 大会新が続出

第10回陸上記録大会が9月30日(日)、黒埼中グラウンドで開かれ約80人が参加した。昨年は大会新が一つも出なかったが今年は8つを記録した。結果は下記のとおり。(新)…大会新

小学1年男	60m	本間 祥	立仏小	11秒0(新)
小学1年女	60m	佐々木 紀子	板井小	13秒1
小学2年男	60m	小林 徳仁	黒鳥小	10秒1(新)
小学2年女	60m	源川 優子	山田小	10秒7(新)
小学3年男	100m	萩野 悟士	板井小	16秒0
小学3年女	100m	志田 景子	立仏小	17秒1
小学4年男	60m	長島 史明	板井小	15秒8(新)
小学4年女	60m	柏木 夕香	立仏小	16秒5
小学校5年男	60m	森 淳子	山田小	16秒1
小学校5年女	60m	谷内田 貴之	立仏小	16秒1
小学校6年男	60m	藤橋 良人	山田小	16秒5
小学校6年女	60m	佐野留美子	板井小	16秒9
小学生男子	400m R	高橋 俊一	大野小	15秒2(新)
小学生女子	400m R	長谷川・古川	大野小	1分1秒2
中学生・一般男	100m	鈴木 奏	黒埼中	12秒4
中学生・一般女	100m	平柳 香織	黒埼中	14秒2
中学生・一般男	200m	今井 宏司	黒埼中	26秒5
中学生・一般女	200m	中川 和子	黒埼中	29秒7(新)
中学生・一般男	800m	井 修	黒埼中	2分42秒3
中学生・一般女	800m	中川 和子	黒埼中	2分47秒0
中学生・一般男	1,500m	森 健一	黒埼中	5分33秒5
中学生・一般女	1,500m	鈴木 憲晃	黒埼中	11分23秒0
中学生・一般男	3,000m	岡田 幸治	黒埼中	1m 65(新)
中学生・一般女	3,000m	小松 優一	黒埼中	4m 67
中学生・一般男	走高跳	小松 裕子	黒埼中	4m 00
中学生・一般女	走高跳	村柳 香織	黒埼中	4m 00
中学生・一般男	400m R	鈴木 鈴木	黒埼中	52秒2(新)
中学生・一般女	400m R	桜井 今井	黒埼中	59秒4



児童全員が送る

王滝村へ救援物資

黒鳥小児童が手紙を添えて

もし、ぼくが地震に遭ったら何が
ちばん欲しいか—学用品、下着、おもちゃ…。

長野県西部地震で大被害を受けた王滝村の王滝小中学校に、黒鳥小児童が救援物資を十月下旬送った。

テレビで王滝村の惨状を見た子供たちが、何か送ってあげたいと話し、先生がたも協力。体育館に「救援物資箱」を設けたところ、ノートや鉛筆、クレヨンなどの学用品、下着や洋服などの衣類、中にはおもちゃまで持ち込まれた。物だけでなく気持ちも送ろうと励ましの手紙もつけられた。「がんばってください」「勉強を続けてください」。

山崎俊一校長は「地震で家や学校が壊れたら、自分は何がほしいか、何を考えたいかを送ってあげなさい」と話した。児童百九人全員が「何か」を持ってきた。



ママさんが主役

蓮方団地優勝

混合バレーボール大会

十月十日(水)、混合バレーボール大会が総合体育館で行われ、町内から十二チームが参加し、蓮方団地が昨年に続き連覇した。

大会は九人制で男女混合チーム。ただし、前衛は女性だけというもの。優勝：蓮方団地、二位：木場B、三位：木場A、敢闘賞：山田

岩手県都南村婦人会が訪問

本町婦人協議会と交流を深める



遠いところご苦労様です

岩手県都南村の婦人会の代表九人が本町を九月二十六日(水)に訪ね、本町婦人協議会と交流を深めた。

都南村は盛岡市郊外の村で人口が年間二千人も増え現在三万四千人のベッドタウン。雪も降り本町と共通点が多いことから今回の来町となった。婦人会活動が活発で「むしろこちらが勉強になった」と本町の五十嵐チエ子会長。

青少年問題や婦人教育、新住民との人間関係など互いに意見を交換し合った。

黒崎市民会議推進協議会が発足

代表幹事に前JC理事長大谷一男さん



黒崎青年会議所では青年の立場から町の作りを考えよう、黒崎市民会議推進協議会を発足させ、代表幹事に前理事長の大谷一男さん、木場

できることはやろうと協議会

十月十六日(火)、総合体育館会議室で発足式があり、青年会議所メンバーのほか、主婦ら約四十人が集まった。

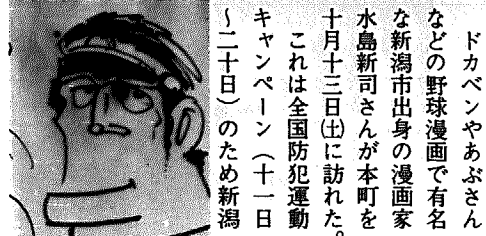
浅妻町長も出席し激励した。日本青年会議所の斉藤隆景さんが記念講演をした。

話 題

水島新司さんが防犯運動に一役

全国防犯運動

黒埼中でも講演



ドカベンやあぶさんなどの野球漫画で有名な新潟市出身の漫画家水島新司さんが本町を十月十三日(土)に訪れた。これは全国防犯運動キャンペーン(十一月二十日)のため新潟西地区防犯協会(会長は浅妻町長)と新潟西警察署が一日防犯協会会長に招いたもの。特に今年の運動は「考えて！ぼくらが育つ環境を」をスローガンに少年非行防止に重点を置いている。

水島さんは午前中黒埼中学校体育館で一時間ほど講演された。

水島さんはキャラクター作りや自分の人生などを絵にかきながら話され、最後には「どうしても困ったことがあったら僕に手紙ください」と熱の入れよう。

約一千人の生徒たちも真剣に聞いていた。水島さんの人柄に感動したようだった。

この後、防犯協会、役場と西署の約二十人の関係者と大野商店街で防犯キャンペーン。水島さんは道行く人や車にチラシを配っていた。

西署管内では昨年一年間で四百五十一人の少年が刑法を犯している。そのうち万引が二百五十七人である。



第四銀行前で防犯のチラシを配る水島さん



「水島マンガと君たち」

漫画家・水島新司

十月十一日・黒崎中学校



山田(マンガドカベンの主人公)は不言実行ですが、イワキは有言実行です。殿馬は天才ですね。彼は山田の人間性に触れて野球をしているわけです。人と人が触れ合うということは大人になっても実に大切なことです。

この三人は野球はともかく顔はだめで、そこで一人二枚目をかきました。ピッチャーの里中です。彼のおかげで女性ファンがたくさんつきまわした。バレンタインデーはチョコレートの山なんです。わたしの漫画のキャラクターはわたしの分身なんです。わたしは、学業では恵まれませんでしたが、人には恵まれました。そういう出会った人や自分のキャラクターを大切にしています。

イワキお前はなんてバカなんだとひとり言を言いながらかいてるぐらいですね。他人

とは思えないわけです。野球狂の詩という漫画には、プロの女性ピッチャーが主人公で登場するのですが、プロ野球の選手に聞くと女には絶対できないというんです。でも野村さん(解説者)は変化球を覚えればインニングは大丈夫かもしれないといってくれました。その変化球がドリームボールで、わたし自身も主人公と一緒に考えてきました。

わたしの体験からいえることは、どんな人でも本気でぶつかればわかり合えるということです。

家庭というのはやすらぎの場。その家庭がおもしろくなかったら犯罪に走る者が出てきても不思議じゃないわけで、君たちも家に帰ったら一言でもいいからお父さんお母さんと話してください。

自分の好きなことは徹底してやってほしい。人並みではいけません。



青年会議所のチャリティバザー



町長へ目録を手渡す

善意の窓

十月十五日、東北電力(株)が防犯灯を六灯寄贈されました。

黒崎青年会議所が十月二十二日農業祭りのバザーの売上金七万二千九百九十円を寄付。